

第19回名張市地域公共交通会議議事概要

《会議委員》

笠原 正嗣（皇學館大学現代日本社会学部教授）
尾崎 彰（三重交通株式会社伊賀営業所所長）
濱口 良義（三重近鉄タクシー株式会社名張営業所所長）
深山 美芳（深山運送有限会社代表取締役社長）
田畑 博（株式会社メイハン代表取締役）
作田 久（公益社団法人三重県バス協会）
室谷 芳彦（名張市地域づくり代表者会議）
松浦 一郎（名張市老人クラブ連合会会長）
清水 系慈（名張市身体障害者互助会会長）
中 孝（市民公募）
山本 哲己（市民公募）
野田 敏幸（国土交通省中部運輸局三重運輸支局首席運輸企画専門官）
森澤 淳（三重交通労働組合伊賀支部支部長）
岩崎 彰（三重県伊賀建設事務所副所長兼保全室長）
栗田 裕士（三重県名張警察署交通課課長）
原田 孝夫（三重県地域連携部交通政策課課長）
高田 正美（名張市保育所（園）保護者会連絡協議会書記）
松本 壽次（名張市都市整備部部長）

《協議事項》

美旗地域コミュニティバス「はたっこ号」の車両更新について

《書面による協議の趣旨》

美旗地域コミュニティバス運営審議会が運営するコミュニティバス「はたっこ号」の老朽化により車両の更新が検討されており、道路運送法（路線に配置する車両の最大値の変更）に必要な手続きを行うにあたり地域公共交通会議における協議、合意が必要なことから、案件の内容に鑑み書面による協議を行うものとした。

《協議結果》

全員同意

《決議日》

平成27年1月5日

《委員意見》

- ・ より適切な移動環境保持のために必要な措置と思います。
- ・ 書面協議は業務上効率的であるが、他委員の意見や賛否が確認できない上、具体的内容が分かりづらい。
- ・ 車両更新は運行の安全と高齢者、障害者等の利用の観点から重要な議題だと捉えており、書面における協議では委員の責任を十分に果たしていないと考えます。
- ・ 委員を対象に各コミュニティバスの乗車体験を実施し運行や利用の状況等を知る機会をつくることで、会議の内容が充実したものとなるよう事務局に配慮いただきたい。